① 改善提案と人財育成の関係

- 1) 時代の変化に対応するには社員の力を発揮させること
- 2) 多様化、少子化、高齢化で教育不足になっている
- 3) 教育で人は変えることができる
 - 「仕事＝作業」から「仕事＝作業＋改善」に
- 4) 人財育成を改善提案制度も活用し、
自律型人間の育成・支援のきっかけにする

② 人財育成についての考え方

- 1) 人財育成が一番大切という考えをリーダーが知らせる
- 2) 潜在的に持つ「才能・能力・情熱」を引き出す
- 3) やって楽しい、嬉しいで“不満”が解消、良かったと実感させる
 - 仕事があることへの感謝、そしてやる気へ
- 4) たゆまないモチベーションとやる気の提供で、
創意工夫が繰り返される
 - 問題点を発見しやってみる→達成感→自信を持つ

③ 改善提案制度の作り方

- 1) まず提案のハードルを低くする(気楽に、ちょこっと改善)
- 2) 簡単な提案方法
 - 簡単な書式 ●写メによる報告 ●口頭だけ
- 3) 正しい改善のやり方を学習し、練習で身につけるには
- 4) 定期的にするかやらないかの判断を
フィードバックする仕組みづくり

④ 現場でできる改善提案の活性化のやり方

- 1) 現場改善をリーダーの関心事にして、
定期的に現場に出向き社員と話す
- 2) 改善提案は、提案者も一緒になってチームで実施
 - 前工程、仕入先、設計開発も交えてやってみる
 - 他部署との交流会
- 3) 出しっぱなしにしない！定期的にチームでフォローしよう
- 4) 提案件数の目標と見える化で、チーム活動を活性化
- 5) 改善を楽しむやり方を常に模索しながら取り組もう